大　竹　市

教材の開発と活用による道徳教育の中身づくりの推進
－魅力ある資料の開発・活用と道徳の時間の特質を踏まえた指導－

アピールポイント
「魅力的な地域教材」を活用した「道徳の時間の特質を踏まえた指導過程」による授業展開例の作成に向けた取組

1月
・地域教材を活用した授業研究Ⅲ
・魅力的な地域教材の開発の在り方（演習：「構成チェック票」を活用した教材の吟味・検討）

8月
・サテライト研修講座「魅力的な地域教材の開発と活用」（講義・演習：収集した情報から読み物資料の作成へ→10 月の授業研究で活用）

4月
・研究テーマ及び活動計画の検討
・「地域教材開発の手引」等の配布・説明
・道徳教育推進教師の具体的役割の周知

7月
・地域教材を活用した授業研究Ⅰ
・魅力的な地域教材の開発の在り方（演習：「構成チェック票」を活用した教材の吟味・検討）

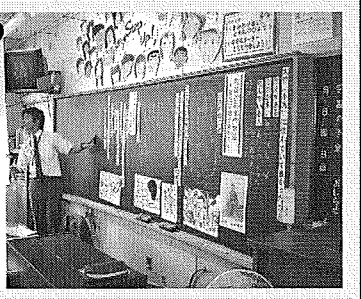
10月
・地域教材を活用した授業研究Ⅱ
・魅力的な地域教材の開発の在り方（演習：「構成チェック票」を活用した教材の吟味・検討）

3月
・授業研究で活用した地域教材及び授業展開改善案の吟味・検討
・地域教材集及び授業展開例集作成に向けて

教材の開発・活用と道徳の時間の中身づくりのためのフレームワーク

広島県道徳教育指導資料「地域教材開発の手引」（平成 22 年３月）

教　材



・自校で開発した地域教材を活用した授業研究
・「構成チェック票」を活用した吟味・検討等

素　材
- 和田 吉左衛門
- 和紙鯉のぼり
- 亀居城太鼓
- 例大祭
- 神楽
- 大竹手すき和紙
- 石本 美由起
- 玖波宿本陣 陣入やっこ
- ほたるを育てる会

平成 22 年度大竹市教育委員会「『道徳の時間の特質』を踏まえた指導の充実のために」

「道徳の時間の特質」を踏まえた指導の充実のために

平成 22 年度　大竹市教育委員会

道徳教育とは　学校の教育活動全体を通じて行う「道徳性」を育成する教育

道徳の時間とは　学校の教育活動全体で行われる道徳教育を補充、深化、統合し、「道徳的実践力」を育成する道徳教育の要（かなめ）となる時間

「道徳性」と「道徳的実践力」とは

道徳性
- 道徳的心情
- 道徳的判断力
- 道徳的実践意欲
- 道徳的態度

道徳的実践力
- 道徳的実践意欲
- 道徳的実践（道徳的習慣、道徳的行為）

「道徳の時間の特質」とは

児童生徒が常識的にもっている価値観を、より高い段階に高め、それに照らして、自分の過去や現在の経験の意味になっていたかを見つめ直させ、道徳的実践を可能ならしめる内面の力（道徳的実践力）を育成するものである。
※決して、行動の仕方や禁止事項を教えるものではない。

◆「道徳の時間の特質」を踏まえた学習指導過程の基本型◆
※「心のノート」は中心資料ではない（道徳の時間では、その一部で活用）ことに留意する。

段階	各段階の要領（○）・学習活動の工夫（※）	発問例（○）・板書（※）
導入	○ 学習の問題を知る ○ 教材に対する関心を高める ○ ねらいに迫る道徳的問題を知る　など ※資料にかかわる体験の発表　※実験や観察の提起　※アンケート結果や考えなどの提示　※教材ゲーム　※「心のノート」の活用　など	○ 実際とかしたことがありますか。そのときどうすることが多いですか。 ○ 会社などに入っている人を見ていますか。（アンケート結果の提示） ○ 「規則」とはどんなことでしょう。 ※資料の中心的発問を設定。段階別で行う。
展開前段	○ 「道徳的問題」を自己の問題として捉える。 ・自様人物を通して自分の生き方を考える。 ・現象生徒から手掛かり道徳観を引き出し、お楽において体験化する。 ・より高い段階に気付かせる。 ※資料の仮説授業は段階別に　※教員の役割演技（書く活動　※ムードレートの活用など）※模擬的学級授業　など	【登場人物の心情、考え方の考察例】 ○ どんな気持ちでいたのでしょう。 ○ このとき、心の中で何と言っていたのでしょう。 ○ 何と何を思ったでしょう。 ○ ～したのは、どんなねがいからでしょう。 ※登場人物の体験が共感される場面でやる。 ※段階を設けず　ここから○分に切り落して　深め　広げ　つなげて考えさせる。 ※「人生の先輩」の話なども　取り扱わない。
展開後段	○ 「道徳的問題」を自己の問題として捉え、自己の生き方を考える。 ※体験を想起しやすい雰囲気作　※導入段階の場面　※展開前段　※書く活動（自分へのメッセージなど）など	○ 主人公のように誰かに相談にのったことがありますか。（ありますかったことは）お思いますか。そのときどんな気持ちでしたか。 ○ 教室にしていたものを見て、何を思われたことが分ますか。 ※自己対話の時間で自己を深める。
終末	○ 「道徳的問題」の解決を図る。 ○ 「道徳的実践」を考える。 ○ 道徳的情緒　※自分の生き方 ※道徳的価値　※各学の関係　※「心のノート」の活用　※ボランティア・チャーチの話　など	○ 授業の感想や疑問に思ったことを話し合う。 ※話し合って発表をする。 ※道徳的実践を目指す。 ※授業内容を深める。 ※授業内容を目的の実践を図る。